

一単位時間の弾力的運用と協力教授組織の導入

各教科の特質に応じた一単位時間の弾力的運用はどのように行えばよいか

Q1 *一単位時間は四五分を常例として定めているが、教育効果を高めるうえで弾力的運用が認められています。指導内容や学習活動の展開を考慮して教育効果を高めるにはどのような工夫が必要でしょうか。

1 単位時間の弾力的運用の基準

なぜ単位時間の弾力的運用が必要か。

学習指導要領の総則には、「各教科等の特質に応じ、指導方法の工夫によって教育効果を高めることができる場合には」とある。本稿の問いの前提であろう。

だが問題は「教育効果を高める基準」である。

この点について、次に示す総則の「指導計画の作成等に当たっての配慮すべき事項」の2の(2)から(5)が参考になる。

〔2〕 各教科等の指導に当たっては、体験的な活動を重視するとともに、児童の興味や関心を生かし、自主的、自発的な学習が促されるよう工夫すること。／(3) 教師と児童及び児童相互の好ましい人間関係を育てるとともに児童理解を深め、生徒指導の充実を図ること。／(4) 各教科等の指導に当たっては、学習内容を確実に身に付けることができるよう、児童の実態等に応じ、個に応じた指導など指導方法の工夫改善に努めること。／(5) 学校の実態等に応じ、教師の特性を生かしたり、教師の協力的な指導を行ったりするなど指導体制の工夫改善に努めること。】

私はこの指摘を、教育効果を高める単位

時間の弾力的運用の基準という観点から、次の四つに要約したい。

- ① 児童の興味や関心を生かした自主的、自発的な学習
- ② 教師の児童理解の深まり
- ③ 児童個々に応じた指導方法の工夫
- ④ 教師の特性を生かし、教師の協力的な指導を促す指導体制

教科指導に直接関わるのが①と③、それを支えるのが②と④である。

子ども一人ひとりの個性と興味・関心に即して学習内容や指導（支援）方法が工夫される。それを支える教師の指導体制が整備される。その結果（必然）として、単位時間の弾力的な運用が必要になる。

先に時間の弾力化や教科の特性があるのではない。

一定の知識や技術を教師が子どもたちに効率よく教えることに適した制度が学習時間の固定。だが「新しい学力観」に基づく「子どものよさを生かす教育」は、子どもの個々の学びに応じた学習時間が必要となる。

2 チャイムをなくすことから

静岡県浜松市立初生小学校（仁科住時校長）では、「子供一人一人の思いを大切に、体験的に学ぶ意欲を育てる教育活動の推進を図る」ことを目的に、次の三項目を基準にして日課表・時間割表を作成している。

- (1) ノーチャイム制
- (2) 一・二校時、三・四校時、五・六校時は、一単位時間を弾力的に運用する。
- (3) 月五校時、火五校時、木五・六校時、金五・六校時の活用。生活、社会、理科、図工、学級活動等を位置づけ、体験的活動を導入。行事、はつおいたイム（ゆとりの時間）等の関連を図る。

高まった子どもの学習意欲（思い）を断ち切るのがチャイムの音。逆に、学習が終了していても、チャイムが鳴るまで続けなければならぬ場合もある。子どもの学習状況に応じて柔軟に教科指導を進めるためにはチャイムは不要。これが(1)の理由。

ただし弾力的と無計画は異なる。子どもの学習意欲に即しつつ、教育課程全体の履修を確実にするために、教科内容と指導方法に応じて日課表・時間割表を作成できるようにしたのが、(2)の二校時単位の時間枠。生活科の活動や理科の実験・観察など、教科特性に応じた体験的活動の積極的な取り組みを可能にするのが、(3)の午後の授業の取り組み方と特別活動等との連携。

3 子ども一人ひとりの意欲に応じ

さらに、この三項目を必要とする指導方法の工夫として、初生小独自の課題別学習とコース別学習を実施している。

その代表は社会科。三年生の「浜松市の様子を調べる」では、学級を解体して複数コースに分け、T・Tを活用するとともに

担任全員で学年全体を相互に指導し合う。

子どもたちは一人ひとりがコースを選び課題を明確にして調査・見学。その後、学級単位に交流・発表することで共有化を図る。

その際、子どもの自発的な発表意欲に応じるためには四五分では不十分。話し合いの進展により六〇分を社会科に、三〇分を算数の個別学習に当てるなど、二時間単位の時間を弾力的に運用する。

より柔軟に対処するためには午後の時間が当てられる。

〈キー・コンセプト〉

一単位時間の弾力的運用の前提は、子ども一人ひとりの個性（よさ）を生かす多様な学習内容・指導（支援）方法の工夫とそれを可能にする教師の指導体制の整備。とくに、生活（遊び・活動）、理科（実験・観察）、社会（調査・見学）など教科の特性に応じた体験的活動に積極的に取り組むことが重要。はじめに単位時間の枠があるのでない。



静岡大学助教授

馬居 政幸

今月の提言 初等教育と教師の加齢現象佐藤 修策・12
 教師に贈るとっておきの一言 “体験は 人を育て 心を磨く”宮本 哲男・16
 ●文部行政Q & A 文部省小学校課・20 ●都道府県指定都市 小学校教育の課題 大阪市・84
 ●研究会案内(6月~8月)・24 ●今月のBook 平野朝久・27/興侶 照・79
 ●ニュー斯拉ウンジ 福村和博・22

連続特集 教育方法——単位時間の弾力的運用と協力教授組織の導入

①静岡大学助教授 馬居 政幸・34	⑪兵庫教育大学助手 尾原 康光・54
②福門教育大学助教授 村川 雅弘・36	⑫広島大学教育学部講師 深沢 広明・56
③新潟県新潟市立牡丹山小学校教諭 池乗由美子・38	⑬広島大学学校教育学部助教授 小原 友行・58
④鹿児島県加治木町立加治木小学校校長 山下 透・40	⑭愛知県美川村立黒瀬川小学校教諭 関 浩和・60
⑤名古屋大学助教授 浅沼 茂・42	⑮福岡県星野村立星野小学校教諭 堤 豊・62
⑥大阪府大学助教授 森 一夫・44	⑯埼玉大学助教授 八木 正一・64
⑦信州大学助教授 小俣 盛男・46	⑰九州大学助教授 丸野 俊一・66
⑧東京都大田区立地蔵小学校校長 宮本 朝子・48	⑱千葉大学講師 諸富 祥彦・68
⑨鳥取大学教育学部附属小学校教諭 赤木 直行・50	⑲鹿児島大学教授 関 志比子・70
⑩広島大学教育学部助教授 池野 範男・52	⑳高知県教育センター研修主事 小堀美雅子・72

連載講座

- 教育の眼・法律の眼③
世間の常識を示した日の丸判決菱村幸彦・18
- 全教育活動へ広がる生活科の実践③
ふるさと探検生活科千葉県東金市立鶴嶺小学校/解説・中野重人・28
- 小学校下丁の具体的展開⑥
5年・理科「てのはたらき」(2クラス2教師TT)
.....愛知県東浦町立片葩小学校/解説・加藤幸次・74
- 小学校の性の指導を考える〈最終回〉
性に関する個別指導・個別相談田能村祐麒・80
- 難教材を克服する算数指導のノウハウ⑩⑫
2年=容積の測定 ml/4年=四捨五入
.....松尾吉陽/木村久美子/解説・伊藤説朗・94

小学校教育フォーラム 子どもの自律性を高めるために、教師はどうすればよいか
伊藤隆二/柴野昌山/堀真一郎・86

今月の道徳資料 高学年「童謡の父 石原 和三郎」広瀬仁郎/折込
 低学年「あなたも かたつむりはかせ！」内田明子/井村 勉/折込

今月の環境教育教材 高学年「心のノートに書いてみよう」

新教育課程下の好評新刊!!

教委・学校の選択がいま当社編に集中

下記「解説と展開」は、全巻の豊富な実践性がいま各地で高く評価されています。ぜひ指導計画と授業の展開にご活用ください!!

最も実践的な解説と展開!!大好評!!

小学校新教育課程を読む(全12冊)
 (監修)文部省教育課程研究会 (執筆)文部省担当課長・現学習官・教科調査官・指導要領作成協力者

総則の解説と展開	国語科の解説と展開	社会科の解説と展開	理科の解説と展開	算数科の解説と展開	生活科の解説と展開	音楽科の解説と展開	図画工作科の解説と展開	家庭科の解説と展開	体育科の解説と展開	道徳科の解説と展開	特別活動の解説と展開
尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二

付録 2色別記入見本
 55年指導要録
 各A5判・300頁 (税込)
 1900円(税込)

中学校新教育課程を読む(全12冊)
 (監修)文部省教育課程研究会 (執筆)文部省担当課長・現学習官・教科調査官・指導要領作成協力者

総則の解説と展開	国語科の解説と展開	社会科の解説と展開	理科の解説と展開	数学科の解説と展開	音楽科の解説と展開	美術科の解説と展開	保健体育科の解説と展開	技術・家庭科の解説と展開	外国語(英語)科の解説と展開	道徳科の解説と展開	特別活動の解説と展開
尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二	尾野 隆二

付録 新旧比較対照表
 新学習指導要領全文(幼・小・中・高)
 養成分研修
 文部省教職員研修ほか45名執筆
 各A5判・360頁 (税込)
 1850円(税込)

内容の特色

- 「解説と展開」全巻の編集視点は、今後90年代の具体的授業展開に長期活用されることを最重点においている。
- 全体計画、学年・学級指導計画、指導案のほか、改訂点は逐一、授業展開の実際において理解の徹底を図った。
- 改訂点につき、新旧指導要領の「比較対照表」を明示し、移行措置の扱いにも要点を示した。
- 全巻、新指導要領作成の直接担当官が、改訂点を授業の実践にどう活かすか、を内容上のテーマとして書き下した。
- 90年代の長期活用をぜひお備えください。



教育開発研究所
 〒113 東京都文京区本郷3-5-2
 ☎03(3815)7041代 振東8-125451

小学校教育

1993.
June
Vol.6
No.6

6

小学校教育

小学校教育

6月号

平成5年6月1日発行 通巻第183号 (毎月1回1日発行)
昭和53年5月2日 第3種郵便物認可

発行人 内田和雄
編集人 下重光治

発行所 教育開発研究所
〒113 東京都文京区本郷3-5-1
電話 03-3815-7041

印刷所 印刷
〒033 東京都文京区本郷3-5-1
電話 03-3815-7041

連続特集

新しい学力観に基づく授業の創造

1993年6月号

教育開発研究所

教委・学校の選択がいま当社編に集中

下記「解説と展開」は、全巻の豊富な実践性がいま各地で高く評価されています。ぜひ指導計画と授業の展開にご活用ください!!

最も実践的な解説と展開!!大好評!!

小学校新教育課程を読む(全12冊)
〔監修〕文部省教育課程研究会 (執筆) 文部省担当課長、視学官、教科調査官、指導要領作成協力者

総則の解説と展開	岡山 三浦 浩
国語科の解説と展開	本郷 真 博
社会科の解説と展開	高野 昭好
算数科の解説と展開	清水 静夫
理科の解説と展開	西村 啓久
生活科の解説と展開	小原 光一
音楽科の解説と展開	西野 昭夫
図画工作科の解説と展開	杉山 重利
家庭科の解説と展開	尾井 敏子
体育科の解説と展開	高田 一郎
道徳の解説と展開	押谷 田天
特別活動の解説と展開	成田 源義

付●2色刷記入見本
●55年指導要領
B5判・300頁
900円(税込)

中学校新教育課程を読む(全12冊)
〔監修〕文部省教育課程研究会 (執筆) 文部省担当課長、視学官、教科調査官、指導要領作成協力者

総則の解説と展開	佐竹 昭夫
国語科の解説と展開	北川 淳治
社会科の解説と展開	小野 洋治
理科の解説と展開	山田 真 博
数学科の解説と展開	山田 真 博
音楽科の解説と展開	江田 隆 博
美術科の解説と展開	清原 友樹
保健体育科の解説と展開	佐藤 邦一
技術・家庭科の解説と展開	石川 隆 博
外国語(英語)科の解説と展開	河野 公子
道徳の解説と展開	空 澤 敏
特別活動の解説と展開	高橋 天 彦

増刷
新学習指導要領全文(幼小)
〔解説〕熱海則幸 編著 現学官、教科調査官ほか22名
と要点解説(付・新旧比較対照表)
教課審答申全文
B5判・360頁 1850円(税込)
B5判・390頁 1854円(税込)



内容の特色

- 「解説と展開」全巻の編集視点は、今後90年代の具体的授業展開に長期活用されることを最重点にしている。
- 全体計画、学年・学級指導計画、指導案のほか、改訂点は逐一、授業展開の実際に位置つけて理解の徹底を図った。
- 改訂点につき、新旧指導要領の「比較対照表」を明示し、移行措置の扱いにも要点を示した。
- 全巻、新指導要領作成の直接担当官が、改訂点を授業の実践にどう活かすか、を内容上のテーマとして書き下した。
- 90年代の長期活用にはぜひお備えください。

教育開発研究所
〒113 東京都文京区本郷3-5-2
☎03(3815)7041(代) 振東8-125451

連続特集 **新しい学力観に基づく授業の創造** ② —教育方法—
一単位時間の弾力的運用と協力教授組織の導入

馬居政幸/村川雅弘/池乗由美子/山下 透/浅沼 茂
森 一夫/小俣盛男/宮本朝子/赤木直行/池野範男
尾原康光/深沢広明/小原友行/関 浩和/堤 豊
八木正一/丸野俊一/諸富祥彦/関志比子/小堀美雅子

全教育活動へ広がる生活科の実践

千葉県東金市立舘嶺小学校

今日の道徳資料

高学年「童謡の父 石原 和二郎」

今日の環境教育教材

低学年「あなたも かたつむりはかせ！」

高学年「心のノートに書いてみよう」

